

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議をどう上手に使うか？議事録の活用 事業所がしていることをどう見せるか？現段階ではうまく活用できていない 発表だけの形になりがちで具体的な取り組みまでできていない	運営推進会議での内容、意見を活かし地域、家族様、利用者様、職員で作り上げサービスに活かす	報告だけではなく研修内容や現状での取り組み、利用者様の生活のこと、地域の方にも積極的に声をかけていく又現状では地域の自治会に加入していないこともあって情報を得る意味もあって自治会の加入も積極的にすすめる	4ヶ月
2	23	オープンの時と現状の変化 利用者様の意見をどう聞く？ 思いをどう引っ張り出していくか？	利用者様の意見、思いを聞き取り、つかみ、気づき、スタッフ間でもカンファレンスし利用者様が笑顔で過ごしやすい空間が提供できるよう対応する	1対1でのコミュニケーション 表情・動きに着目 言語・非言語の活用 傾聴の姿勢をとる	3ヶ月
3	26	ケアプランに沿っての実践 ケアプランに対しての家族様・利用者様・職員の意見・聞き取りが不十分である	取り組んだ内容から見直しをしないといけないこと 職員は取り入れることによってやりがい、育成、おもしろさに繋がること 利用者様へよりよいサービスが提供できるようにする	家族様は来所時、手紙、ケアプランでの説明時、そのほか電話などで意見を聞く 利用者様、スタッフは何気ないコミュニケーションでの事、訴えなどにも耳を傾ける	5ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。